

結核は、今も日本で1年に1万人以上が発病する重大な感染症です。
豊川保健所は「結核」の早期発見や蔓延防止に取り組んでいます。
結核の疑いの目をもって日頃の健康観察や検査をしていただけるよう、
情報をお届けします。



豊川保健所管内(豊川市,蒲郡市,田原市)では、令和4年1年間に31人の結核患者の発病があり、
その約7割の結核患者では、受診から診断までの間に1か月以上の時間を要しています。
咳や痰等の呼吸器症状が目立ったりしやすい感染症ですが、発熱や倦怠感、体重減少等の
呼吸器症状以外の症状のみの患者も多い状況となっています。



豊川保健所管内の結核 統計の概要 (R4年)

・結核患者発生数：31人（肺外結核患者を含む）

罹患率（人口10万人対）：9.7（全国：8.2）

・肺結核患者 登録時症状内訳（全25人）

呼吸器のみ	: 4人 (16%)
呼吸器+その他	: 5人 (20%)
その他のみ	: 5人 (20%)
症状なし	: 11人 (44%)
うち健診発見5人	

豊川保健所管内の罹患率は全国と比較すると比較的高い状況となっています。

肺結核患者のうち、「呼吸器症状以外の症状のみ」の例、または「症状なし」の例が約6割を占めています。

結核の早期発見には、結核を疑った問診・胸部X-P検査・菌検査を!

※結核以外の疾病を想定し治療を行っているものの、症状の改善が思わしくなく、かつ次の症状が認められる場合は、結核も診断のひとつとしてご検討ください。

- ① **症状** 持続する呼吸器症状、発熱（微熱）、易疲労感、寝汗、食欲不振、体重減少、活気の低下 等
- ② **発病リスクの有無**（喫煙歴、糖尿病、HIV感染、その他の免疫不全状態等）
- ③ **高まん延国出身者**（フィリピン、ベトナム、インドネシア、ネパール等）
- ④ **結核既往歴、結核患者暴露歴**



高齢者では、過去の結核菌感染が何らかの理由(免疫不全等)で顕在化する例が多い状況となっています。

胸部X-P検査、塗抹検査・結核菌検査

胸部X-P検査で明らかな異常所見があれば、**喀痰の抗酸菌検査**の積極的な実施をお願いします。



保健所からのお願い

結核患者が**発生**または**入退院**した場合は、**保健所への届出**をお願いします。



種類	届出時期	根拠法令
発生届	直ちに	感染症法※第12条
結核患者入退院届	7日以内に	感染症法※第53条

※感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律

発生届、入退院届の様式は愛知県HPからダウンロードが可能です。

→ 愛知県HP : <https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kansen-taisaku/0000012509.html>

豊川保健所 健康支援課 TEL 0533-86-3189 / FAX 0533-89-6758



愛知県HP